



海上計測チェックについて

大会期間中、以下の10項目を最も優先して計測・検査されます。
検査は主としてフィニッシュ直後に海上にて行われる予定です。

1. ハル、セール、フォイル、スパーに「大会スタンプ」が押してあること
2. アップバッグの浮力が適切な状態であること
3. ラフ計測バンドにおける、マストに対してセールの位置が正しいこと
4. セールのがらみロープにおけるマスト、ブームとのすき間（最大10mm）
5. ブームとブームスパンのロープ（ブライタル）とのすき間（最大100mm）
6. ①浮くもやいロープとその取り付け方
7. ②あかくみ、③パドル、④ダガーボード、はハルにしっかりと取り付けられていること
8. マストは転覆した時の脱落防止のために、ロックする装置等がついていること
9. ⑤ライフジャケットは適切な状態で着用されていること
10. ⑥笛は正しく装備されていること

注意1：赤字の①～⑥違反は、帆走指示書に規定されているペナルティとして P F P（審問無しに5得点が加点の罰則）が適用されます。

2：赤字以外の箇所の違反には、レース委員会は該当艇に抗議する事ができます。
審問後、プロテスト委員会の判決により該当艇は失格となる場合があります。

海上計測でチェックされるクラスルールの説明

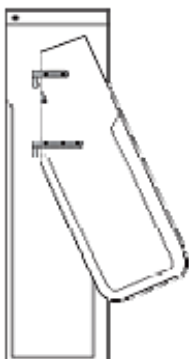
- 赤のアンダーラインの部分は、P F Pの対象となるルール部分です。
- 青のアンダーラインは、海上計測で優先して検査され、失格の対象となるルール部分です。

3.2.7.1 ハルには、強度のある繊維で補強された材料で作られた膨張式エアバッグの形状の、浮力体3個を取り付けなければならない。各浮力体は、45±5 リットルでなければならない。各浮力体は、空気の偶然の放出を確実に防止する密栓を装備しなければならない。(すなわち、空気漏れ防止バルブやネジキャップ付きネジバルブ)。各浮力体の最小重量は、200 グラムとする。



注: 上記の密栓は2001年3月以降に登録された艇に適用されます。2001年2月以前に登録されたIOD95艇は、その登録当時の栓を使用した強化繊維のエアバッグ、旧型艇はその登録当時のエアバッグでも認められます。

3.3.4 ダガーボードは浮くものとし、艇に取り付けておかなければならない。ダガーボードおよびパテンを貫通する穴1個を、適当な場所に、空けてもよい。その直径は 10mm を超えてはならない。ダガーボードをハルに取り付けるために、弾性コードまたはラニヤードを使用してもよい。1個の小さいシャックル又は閉じる方式のプラスチックフックを、コードまたはラニヤードを、ハルまたはダガーボードのいずれかに、取り付けるために使用してもよい。

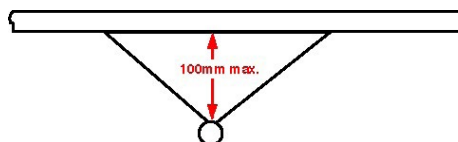


3.5.2.11 艇が転覆した時に、マストがステップから抜け出すのを防ぐため、ロックする装置または他の設備を取り付け、使用しなければならない。

8



3.5.3.8 ブームにメインシートまたはメインシート・ブロック(複数)をとる方法は、任意である。(ただしそれらはブームに沿って移動できないものとし、また張り索とブームの間の最大隙間は、ブームに沿ってどの位置においても、100 mm 以内でなければならない。ブロックの位置またはブーム・ストラップの長さは、レース中に調節してはならない。



4.2(a) ヘルムスマンは、適切な救命胴衣を着用しなければならない。



笛は救命胴衣にしっかりと取り付けられていなければならない。
製造者から供給されたすべての装着装置は意図されている方法で使わなければならない。

ウエットスーツおよびドライスーツは、救命胴衣として認めない。



4.3 次の装備を、レース中艇に積まなければならない:

- (a) 1個以上のベイラーを、ラニヤード(複数)または弾性コード(複数)でハルにしっかり取り付けなければならない。1個のベイラーは最低1リットルの容量がなければならない。



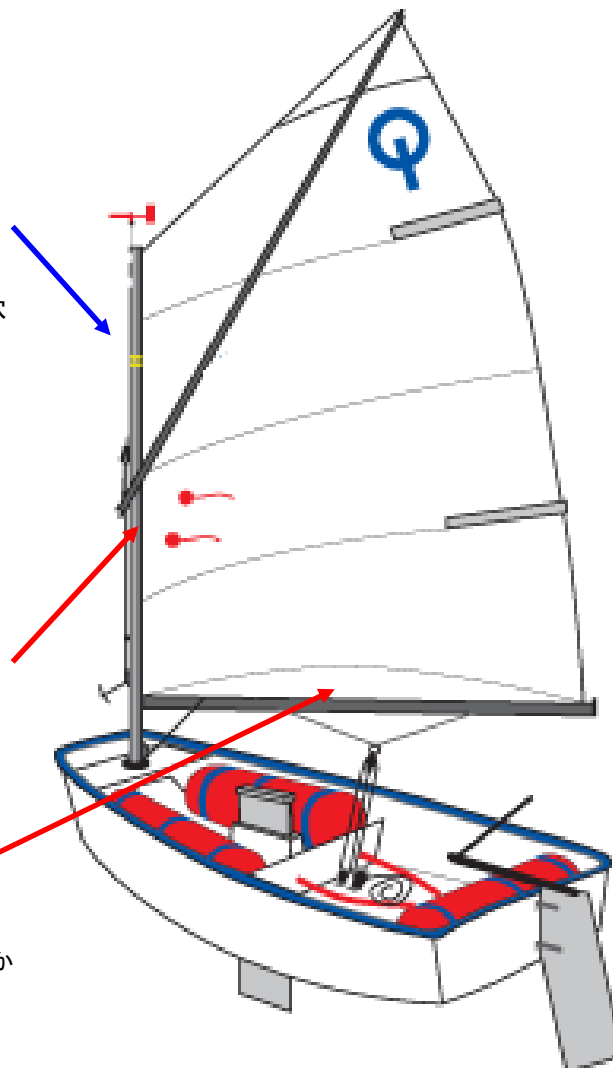
- (b) 1本の浮くもやいロープ、直径 5mm 以上、長さ 8m 以上のもので、マストスオートかマストステップにしっかり留めなければならない。



- (c) パドルはラニヤードまたは弾性コードでハルにしっかり取り付けなければならない。



6.6.3.1 ラフ計測バンドの上縁は、No.1バンドの下縁より上方へはみ出してはならず、またラフ計測バンドの下縁は、No.2バンドの上縁より下方へはみ出してはならない。
 スロット部分の、規則 3.5.2.6 に関連する2個のマストの穴またはラッシング用アイは、ラフ計測バンドのどのような部分も、No.1バンドの下縁より上方へ上がることを防ぐために使わなければならない。



6.6.3.2 セールのラフは、マストから 10mm 以内になるように、各アイレットでマストにしばらなければならない。

6.6.3.4 セールのフットは、ブームから 10mm 以内になるように、各アイレットでブームにしばらなければならない。
 代わりに、タックのアイレットで、ブームまたはその仮想線から 10mm 以内になるように、ジョー艀装品にしばるかまたはジョーまたはジョー艀装品の2個の穴を通して取り付けるか、のいずれかでよい。

4